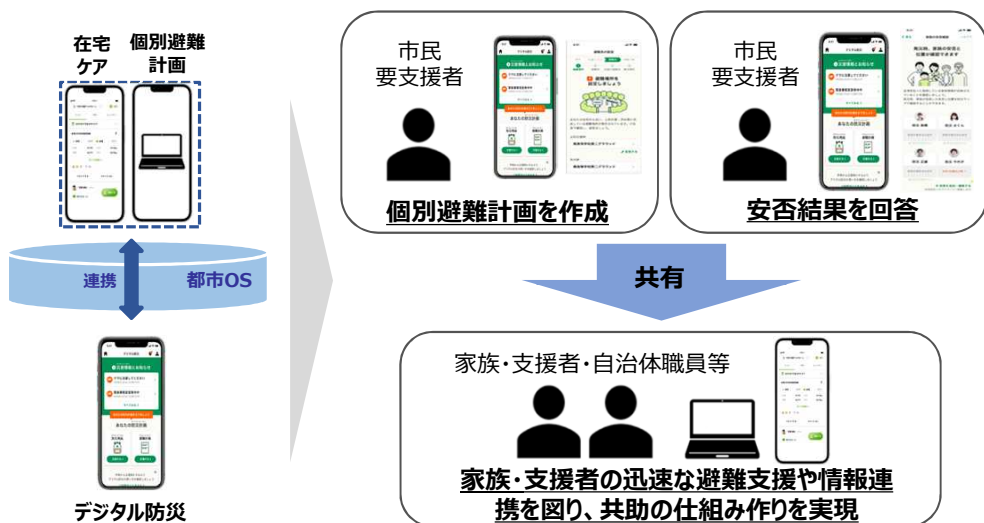


- R3、R4年度の関係省庁のスマートシティ関連事業については、内閣府（科技）が設置した合同審査会の評価を実施。
- 都市局ではR3、R4年度で23地区を支援。
- R4年度補正予算において、そのうち追加事業の支援要望のあった8地区※に対して、追加支援を実施。  
 ※会津若松市、さいたま市、大丸有、羽田、岡崎市、けいはんな、加古川市、すさみ町。

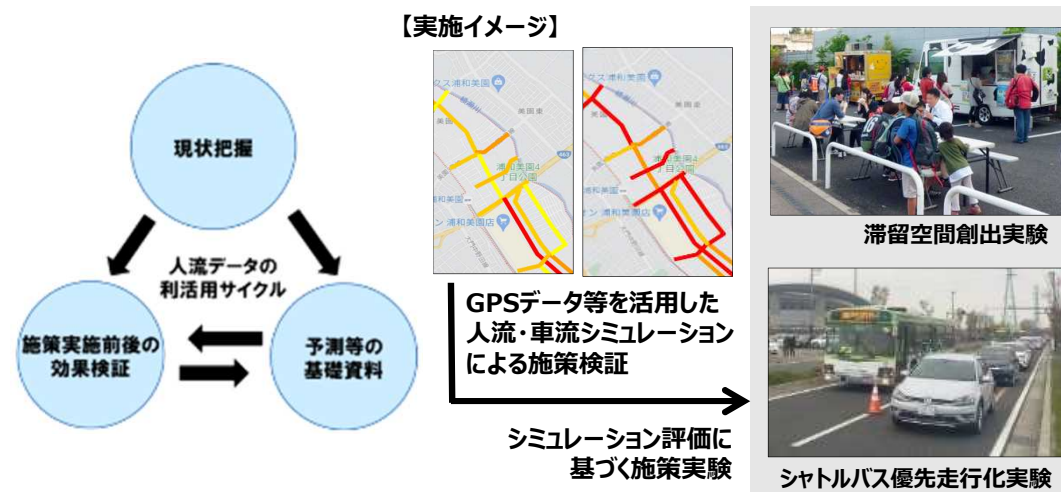
支援地区名	実証事業概要
福島県会津若松市	市民向け防災アプリ「デジタル防災」と都市OSを連携し、要支援者を含む市民の個別避難計画や災害時の市民安否結果を、家族や地域自主防災組織等へ共有するシステムを構築し、その効果検証を行う。
埼玉県さいたま市	GPSやAIカメラから取得した人流データ等を用いて、施策効果の事前評価およびその評価結果に基づいた施策実践を行い、その一連のプロセスの試行・検証を通じて、地区スケールでのスマートプランニング体制構築を図り、エリマネDXを推進する。
東京都千代田区 (大丸有地区)	エリア価値を向上させるため、デジタルを有効活用した情報発信によるMICE参加者とエリアコンテンツのマッチング率向上に取り組み、エリアデータを活用したMICE参加者の行動変容施策の効果検証を行う。

会津若松市 「デジタル防災」による個別避難計画共有等による共助イメージ



引用：R4年度補正予算 会津若松市 スマートシティ実装化支援事業提案資料

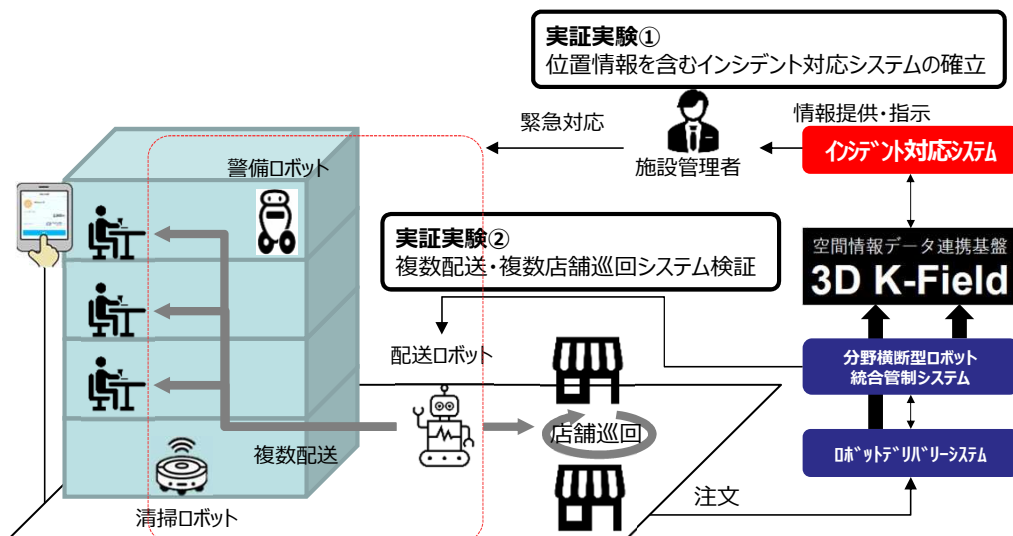
さいたま市 人流データ等を活用したスマートプランニング実証イメージ



引用：R4年度補正予算 さいたま市 スマートシティ実装化支援事業提案資料 1

支援地区名	実証事業概要
東京都大田区 (羽田地区)	ロボット位置座標と3Dモデル上の位置座標の連携によるインシデント対応システムの導入検証、および複数店舗の買回りを可能とする統合管制システムによるフレキシブルなルート計算機能等の開発および実運用に向けた検証を行う。
愛知県岡崎市	東岡崎駅整備や公共空間の更なる利用活発化に向けて、多機能カメラセンサーの導入による柔軟なデータ取得手法を構築し、各事業者と連携したデータ分析及び活用により乙川リバーフロント地区の更なる活性化を図る。
京都府精華町、木津川市 (けいはんな地区)	ウェアラブルデバイスを通じて収集する住民データをデジタルツイン上でデータ分析し、健康・賑わい促進の観点からより望ましい行動変容を促す施策を検討し、その効果検証を行う。
兵庫県加古川市	周辺自治体との都市間連携により見守りタグ検知アプリや浸水センサーの広域展開等に関する検証を行うとともに、加古川駅周辺エリアにおいてAIカメラ等からの取得データやPLATEAUを活用したスマートプランニングの検証を行う。
和歌山県すさみ町	ドローン点検の遠隔監視・操作に関する検証と、安全なドローン離発着拠点の要件を検討する。併せて、ドローンによるレーザー測量とドローンシミュレーション用に準備した3次元地図を比較することで、道路上の障害物を検知し、自動運転システムとの連携を検証する。

大田区 インシデント対応システムおよび複数配送システム検証イメージ



引用：R4年度補正予算 大田区 スマートシティ実装化支援事業提案資料

加古川市 見守りタグ検知アプリ及び浸水センサーの広域展開イメージ



引用：R4年度補正予算 加古川市 スマートシティ実装化支援事業提案資料